

新 とちぎ
未来創造
プラン
2026-2030



「共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”」 の実現に向けて

人口減少・少子高齢化による労働力や地域の担い手不足、気候変動によるリスクの高まり、デジタル化の急速な進展など、私たちは今、社会経済・環境の大きな変化の中にあります。

こうした状況において、安心して豊かで幸せに暮らすことができるとちぎをつくり、次の世代に引き継いでいくためには、時代の潮流や本県を取り巻く課題を的確にとらえ、めざす将来の姿を県民の皆様と共有しながら、実現への道筋を共に歩んでいくことが重要です。

私は知事に就任以来、「とちぎ元気プラン」、「新とちぎ元気プラン」、「とちぎ元気発信プラン」、「とちぎ未来創造プラン」を策定し、「人づくり」を政策の基本としながら、とちぎの魅力・実力を県内外に発信し、あらゆる分野で選ばれんとちぎを目指して取り組んで参りました。

また、人口減少問題の克服と将来にわたる地域の活力の維持に向け、「とちぎ創生15戦略」、「とちぎ創生15戦略(第2期)」を策定し、プランと相互に連携を図りながら、各種施策を推進して参りました。

これらのプランと15戦略の考え方を継承しながら、これまで以上に地域に寄り添い、栃木県の総力を挙げて人口減少を乗り越え、未来を築いていく必要があると考え、両計画を一本化して、県政の新たな基本指針となる「新とちぎ未来創造プラン」を策定いたしました。

本プランでは、めざす将来像を『共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”』と掲げ、「人づくり戦略」を第1の柱とする5つの重点戦略のもと、15のプロジェクトを積極的に推進することとしております。

各プロジェクトには、令和7年度に開催した栃木県人口未来会議での御意見等を踏まえた様々な取組を位置付けており、オール栃木体制で人口減少・少子化対策に取り組んで参ります。

また、県内を5地域に区分して整理した各地区の特性や広域的課題を踏まえ、地域の実情に即した施策展開を図るとともに、地域間連携を促進し、持続可能な地域づくりを進めて参ります。

行政のみならず、県民、企業、高等教育機関など、多様な主体の皆様との対話を通じてそれぞれが持つ知恵と力を結集し、連携・協働、さらには共創しながら新たな魅力や価値を創造していくことで、誰もが誇りを持てるふるさととちぎを創り上げて参りたいと考えておりますので、皆様の御理解と御協力を心よりお願い申し上げます。

令和8(2026)年2月

栃木県知事 福田 富一

新とちぎ未来創造プラン

【目次】

はじめに

第1部 めざすとちぎの姿

I 時代の潮流ととちぎの課題

- 1 人口減少・少子高齢化の進行 2
- 2 経済環境の変化 8
- 3 生活環境の変化 16
- 4 地域の魅力 26
- 5 デジタル化の加速 28
- 6 自治体経営 29
- コラム1 とちぎのプロスポーツ 30

II とちぎの強み

- 1 恵まれた立地環境 32
- 2 雄大・多様な自然の恵みと世界に誇る
歴史・文化 33
- 3 活力ある産業 34

III 人口の将来展望

- 1 結婚、子育て、移住・定住に対する意識 36
- 2 人口の将来展望 39
- 3 栃木県人口未来会議 41

IV 各地域の特性

- 1 基本的な考え方(趣旨・地域区分の考え方) 44
- 2 各地域の特性 46
- 3 課題への対応 56

V めざすとちぎの将来像

- 1 とちぎの将来像 58
- 2 とちぎの将来像の実現に向けた基本姿勢 60

第2部 将来像の実現に向けたとちぎづくり

VI 重点戦略

- 重点戦略について 62
- 重点戦略1 人づくり戦略** 64
- 1 こどもぎゅーっとちぎ実現プロジェクト 64
 - 2 女性・若者活躍応援プロジェクト 66
 - 3 未来を拓く人材育成プロジェクト 68
- 重点戦略2 産業成長戦略** 70
- 1 未来を築く産業創出・成長プロジェクト 70
 - 2 元気に輝く農林業実現プロジェクト 72
 - 3 とちぎの魅力を生かした観光立県・国際戦略
プロジェクト 74
- 重点戦略3 健康・共生戦略** 76
- 1 健康長寿いきいきプロジェクト 76
 - 2 地域を支える医療・介護推進プロジェクト 78
 - 3 共に支え、共に生きる社会実現
プロジェクト 80
- 重点戦略4 安全・安心戦略** 82
- 1 危機管理・災害対応力強化プロジェクト 82
 - 2 いのちと暮らしを守る県土づくりプロジェクト 84
 - 3 みんなで創る安全・安心プロジェクト 86
- 重点戦略5 地域・環境戦略** 88
- 1 ふるさとの魅力創造プロジェクト 88
 - 2 スマートで暮らしやすい「まち」づくり
プロジェクト 90
 - 3 次世代につなぐ環境立県プロジェクト 92
- ◇プランの推進とSDGs 94
- ◇プランの推進と栃木県人口減少対策
マングラチャート 96
- コラム2 とちぎの若者応援
～ライフデザインの描き方～ 98

VII 重点戦略の推進に向けて

- 1 連携・協働・共創による県政の推進 100
- 2 市町との連携・協働によるとちぎの自治の推進 100
- 3 行財政基盤の確立 101
- 4 国の「地方創生に関する総合戦略」との連携 102

資料編

- 1 新とちぎ未来創造プランの策定経過 104
- 2 栃木県次期プラン策定懇談会 105
- 3 栃木県議会次期プラン検討会 106
- 4 県民意見の反映等 107
- 〈参考〉成果指標・取組指標一覧 108

本編に加えて、概要版、こども版、多言語版、点字版なども作成しています

はじめに

プランの役割

「新とちぎ未来創造プラン」は、中長期的な展望のもと、県民とともに目指す本県の将来像を描き、その実現に向けた政策展開の基本的な方向性を明らかにするとともに、今後5年間の目標や重点的かつ戦略的に取り組む施策を示す県政の基本指針とします。

また、県民や行政、NPO、企業、団体など、地域社会のすべての構成員が、課題認識や価値観を共有しながら、将来像の実現を目指し、共に歩んでいくための共通の目標という役割も担うものとします。

なお、本プランは、まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)第9条第1項に規定する都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略として位置付けます。

プランの計画期間

このプランは、令和8(2026)年度を初年度とする令和12(2030)年度までの5年間を計画期間とします。

プランの基本構成

【第1部】 めざすとしぎの姿

I 時代の潮流ととしぎの課題

II としぎの強み

III 人口の将来展望

IV 各地域の特性

V めざすとしぎの将来像

1 としぎの将来像

共に創る 人も地域も輝く“元気なとしぎ”

- ◆ 未来を担う人材が育ち、女性や若者が輝く「としぎ」
- ◆ 様々な産業が高い付加価値を生み出し、豊かさにつながる「としぎ」
- ◆ 県民一人ひとりが健康に暮らし、希望を持てる「としぎ」
- ◆ すべての県民が安全・安心に生活できる「としぎ」
- ◆ 未来に誇れる魅力に満ち、自然と共生する「としぎ」

2 としぎの将来像の実現に向けた基本姿勢

- (1) 県民主役 (2) 連携・協働・共創 (3) 地域間連携

【第2部】 将来像の実現に向けたとしぎづくり

VI 重点戦略

重点戦略1 人づくり戦略

重点戦略2 産業成長戦略

重点戦略3 健康・共生戦略

重点戦略4 安全・安心戦略

重点戦略5 地域・環境戦略

VII 重点戦略の推進に向けて

- 1 連携・協働・共創による県政の推進
3 行財政基盤の確立

- 2 市町との連携・協働によるとしぎの自治の推進
4 国の「地方創生に関する総合戦略」との連携